

2019年 10 月 8 日

報道関係者各位

ANTI
AGEING

〒107-0062 東京都港区南青山 3-4-6
TEL:03-3478-0248 FAX:03-3478-0268

アンチエイジング株式会社
代表取締役 野中秀訓

『ヒト幹細胞培養液』注目の新成分 エクソソームのホームページを開設

「ヒト幹細胞培養液」研究の第一人者李ドンヒ博士が CEO を務めるRemyBio社(レミーバイオ、本社:韓国)は、医薬品の DDS(※1)や新たな機能の化粧品原料として注目のエクソソーム(※2)についてのホームページ <https://www.exosomes.jp/> を開設した。



同社のヒト脂肪由来幹細胞の培養液『RemyStem(レミーステム)』に含まれるエクソソームには、老化を誘導した線維芽細胞を若返らせる効果があることが確認されている。それ以外にも、線維芽細胞の増殖効果やコラーゲン生合成の促進(皮膚のハリや抗シワ効果)、ケラチノサイトの増殖やマイグレーションの誘導能(肌のバリア機能)など、これまでヒト幹細胞培養液で確認されてきた効果を単独でも発現することが確認されている。これまで成長因子などがヒト幹細胞培養液の作用機序と考えられてきたが、エクソソームが主役である可能性が高いと同社は考えている。

ヒト幹細胞培養液の化粧品原料は、脂肪由来以外にも神経細胞や臍帯由来、骨髄など様々な組織由来の幹細胞培養液が市場に出回っている。同社ではエクソソームの分泌に関して、由来の細胞よりも培養方法が重要ということが確認されている。

今回開設されたホームページでは、その独自の培養法など、同社のヒト幹細胞培養液に含まれるエクソソームについてのデータや、近日中に供給を開始する、エクソソームとリポソームをハイブリッドした化粧品原料『RemyEV(レミーEV)』についての開発データなどを公開している。

Better Remedy through the Bio-science
バイオサイエンスを通じたより良い治療法の確立
RemyBio

アカデミアの研究成果を実用化し、世の中の役に立てる。
これが RemyBio × アンチエイジング(株) です。

※1. DDS・・・ドラッグデリバリーシステム。薬や物質を体内で必要な組織まで届ける仕組み。

※2. エクソソーム・・・細胞間の情報伝達にも用いられる細胞が分泌する膜小胞。内部にはマイクロRNA やたんぱく質などが含まれている。

本件についてのお問い合わせは

アンチエイジング株式会社

担当:藤田 英人

〒107-0062 東京都港区南青山 3-4-6 AOYAMA346

電話:03-3478-0248 携帯:090-3222-6888

E-mail : info@anti-ageing.co.jp